

「子どもたちから見た地域」 ～今、私たちにできることは何か～

次世代の大庄地区を担う子どもたちの健やかな成長のために、家庭のみならず地域の立場から、子どもたちを取り巻く環境について、考えます。

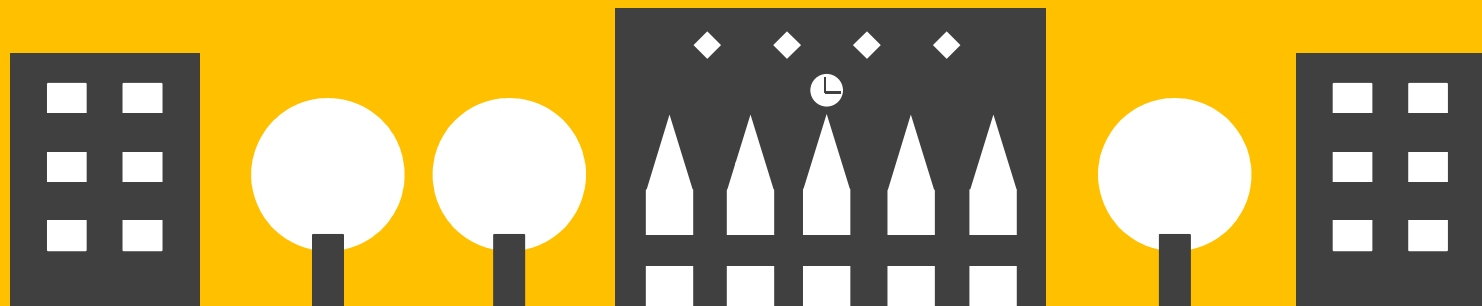
今回は、子どもたちの率直な意見がまとめられているティーンズミーティング(※)の資料から、「子どもたちが地域の大人たちに感じていること」、「地域でやってみたいこと」を読み取り、地域住民として、1人の大人として、子どもたちのために私たちに何ができるかを考えるワークショップを実施します。

子どもたちの意見を見て、大人が子どもたちのためにできることを考え、意見やアイデアをみなさんで出し合い、今後の活動につなげませんか？

(※)ティーンズミーティングとは・・・

尼崎市子ども政策課が実施している事業で、行政や地域の取り組みに活かしていくために、子ども同士の話し合いを通じて、「子ども目線で社会はどう見えているのか。」「子ども同士の関係を子どもはどうとらえているのか。」などの思いや考えを、小・中学生から聴いています。

平成28年度は、小・中学校7校で実施し、大庄地区内では、成文小学校で実施しています。



日時 平成29年10月14日(土) 午前10時～12時
(受付開始9時30分～)

場所 大庄地区会館2階ホール（菜切山町16-1）
＊駐車場には限りがあるため、公共交通機関や自転車等でお越しください。

対象 どなたでも（定員：70名）
＊地域活動を行っている方や実際に子育て中の方、教職員の方など、どなたでもご参加ください。

申込 不要（直接会場へお越しください）